

日欧外断熱フォーラム開催のご案内

主催：特定非営利活動法人 外断熱推進会議/（一社）日本断熱住宅技術協会
後援：北海道新聞社/建築環境・省エネルギー機構/公益法人 空気調和・衛生工学会
硝子繊維協会/ロックウール工業会/板硝子協会/ウレタンフォーム工業会
（一社）建材試験センター/（公社）日本建築家協会/（一財）日本建築学会
（公社）日本建築士会連合会（以上、後援受諾済）
国土交通省/ドイツ大使館/東京都/北海道/札幌市ほか（後援申請中）



特定非営利活動法人 外断熱推進会議（E i P C）は、EAE＝欧州外断熱協会（EU 各国の団体が加盟）のパスカー専務理事（ドイツ湿式外断熱協会専務理事）を招いて日欧外断熱フォーラムを札幌と東京において開催いたします。

開催の目的は、長い歴史と経験をもつ欧州の外断熱の現状と未来について、EU 議会や欧州各国の省エネ政策に深く関与している EAE パスカー専務理事から報告を受けます。



基調講演：「欧州の外断熱の現状と未来」（仮題）

：Ralf Pasker（ラルフ パスカー）氏

1970年6月10日ドイツのクレフェ（Kleve）生まれ、ジーゲン大学で商学を専攻する。1997年以來湿式外断熱に関し責任のある仕事に従事。

2013年より欧州湿式外断熱協会（EAE）専務理事

湿式外断熱に関しドイツ国内、国際の委員会活動、規格作成委員会、規定作成委員会活動に従事湿式外断熱に関し、研修の指導、専門会議、国際会議にて活動。数多くの専門書籍を著作

Ralf Pasker氏は1990年代後半から建築の接合システムメーカーに勤務、湿式外断熱のジベルに関し国際的に活躍した。また、2011年よりドイツ湿式外断熱協会（WDV s）技術部会長を務めた。

開催日時 2016年

・5月16日（月） 札幌会場 13時より

札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1 札幌コンベンションセンター 小ホール

・5月18日（水）

議員会館“環境省エネ住宅政策を推進する議員連盟（超党派）”講演（予定）

・5月19日（木） 東京会場 13時より

東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館 大ホール

(資料) 欧州外断熱協会とは

EAE (欧州外断熱協会) 加盟国 (2011年)



(EAE=European Association for External Thermal Insulation Composite Systems)

協会 (EAE) は 2008 年に設立された。建設分野において「持続性の文化」を追求して業務を遂行してきた。参加会員は欧州 11 ヶ国の国を代表する外断熱協会、5 社の大手外断熱企業、そして 7 つの支持団体である。これらで欧州の外断熱事業における 85 パーセントをカバーしている。そして互いに協力し合い各国で建築外皮の断熱に関し、研究開発、啓蒙活動を行っている。一般的な目的は欧州の建築ストックのエネルギー効率の改善である。その為に協会は常に一般材料、構造材料に関する弛まぬ技術開発を行い、そして政治家との交渉を行ってきた。

現在では巨大なエネルギー廃棄物が気候変動という現象を起している。海水表面温度は毎年上昇を続け、大雨をもたらす等、異常気象を起している。

欧州連合 (EU) は気候変動の防止とエネルギー使用の効率化と言う重要なテーマを政治問題として取り上げている。しかし技術的、また経済的な諸問題に対し、いくつかの国では対策が遅れ、建築部門のエネルギー消費が国全体のエネルギー消費の 50% を超える国もあるというのが実情である。これは断熱が不十分で暖房、冷房のエネルギー消費量が増大し、その結果欧州の輸入エネルギーが増大していく原因になっている。一方欧州連合 (EU) の国々は政治的に不安定な地域から大量の石油、ガスを購入している。いつかは政治的不安ゆえに安定したエネルギー供給に問題をきたし、欧州連合の生活水準に影響する事は必至である。

これに加え巨大な廃棄物は気候変動の原因となっている。欧州連合は既に重要な政治的準備を気候活動、とエネルギーの効率化と言う事で目標を定めた。しかし参加各国での要求を纏め、大幅な再考を行わなければ、特に建設分野で目標に到達できないという事は明白になっている。その為に欧州外断熱協会ならびに各国のメンバーはその国の政府の意思決定者と常に対話を続ける必要がるし、それを実行している。これはビジネスと政治が希望のあるエネルギー問題、そして環境問題をターゲットとして協同していくことが大切と考えるからである。こうして欧州における持続可能な建設と生活が実現可能となるのである。協会の事務局はドイツのバーデン・バーデン 1) にある。Ruud van Eersel 欧州外断熱協会会長はベルギーキャパロール (Caparol) 社の社長である。

(田中辰明)

EAE（欧州外断熱協会）ガイドライン

外断熱推進会議において日英対訳本販売中！

50年以上複合断熱システム(ETICS)は、建物に求められる暖房エネルギーの削減に大きな貢献をし、最近ではそれらをほぼゼロと最小限にしている。実際的な経験から、最終的にシステムの成功には4つの柱に委ねられる。

1. 設計の品質
2. 製品の品質
3. 施工の精度
4. システムの概念の重要性

これら4つの側面を連携させることで、最大の成果を施主（投資家）にもたらすためにEAEは品質に関わるガイドラインを信頼できる国際機関と協力して策定した。

我々の意図するところは、責任の伴う全ての建設工事（関わる設計業者、建築業者、販売業者または投資家にかかわらず、ビルダー或はディベロッパーと呼ばれているが）は、品質に関わるガイドラインを達成すべき品質レベル標準として参照する必要がある。全ての厳選されたイラストは実際にこのシステムで使用されたもので、これは全ての関係者に有益な資料となるであろう。



セミナー会場

【札幌会場】札幌コンベンションセンター
札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
TEL: 011-817-1010 FAX: 820-4300



【東京会場】機械振興会館
東京都港区芝公園3丁目5-8



お問い合わせ先

特定非営利活動法人 外断熱推進会議 事務局 担当 田村

TEL 03-3436-4755 / FAX 03-3436-0678 E-mail: info@sotodan-npo.org

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8 機械振興会館407 (一社)外断熱省エネ機器団体連合会内